



2022/07/12 公開

越谷どうぶつ病院にて【飼い主様向け】中医学ミニセミナーを開催しました

越谷どうぶつ病院では、6/27に「ペットの中医学講座vol.2」を開催しました。

西洋医学だけではなく、中医学も取り入れている動物病院に来院するとどのような診療が受けられるのか、どのような魅力があるのかを、参加されたペットの飼い主様にお伝えしました。



第1部 ペット中医学入門講座

イスクラ産業株式会社

ペット事業部

河太直樹

中医学という言葉聞いても、いまいちピンと来ない方も多いと思います。

「中国の医学?」「漢方と関係があるのかな?」しばしばそんなふうに疑問を持たれる中医学。

その中医学とは一体どんなものなのか、動物の体をどのように捉えているのか、ペットの診療に取り入れるとどんな良いことがあるのか...第1部ではそんな中医学の魅力について、具体例を挙げながら分かりやすくお伝えしました。

ワンちゃん猫ちゃんもこんな悩みありませんか?

- すぐに息切れする
- よく咳をする
- よく体のどこかを痛がる
- 体を動かしづらそうにして
- 便秘しやすい
- 下痢
- いつもどこか不安そうにしている
- 夜に鳴くことが多い
- 目があまり良くない

「未病」 と言います

- 水を飲む量が少ない気がする
- いつもお腹が張っている気がする
- 体が冷たい気がする
- 体がほてっている気がする
- イライラして怒りっぽい
- 肉球がいつもカサカサ
- 肉球がいつもベトベト湿っている
- 肉球が熱い気がする
- 肉球が冷たい気がする
- 爪が割れやすい
- 時々けいれんする



中医学の特徴その2

バランス



ストレスに関わる
機能と胃腸機能は
深く繋がっている
だワン

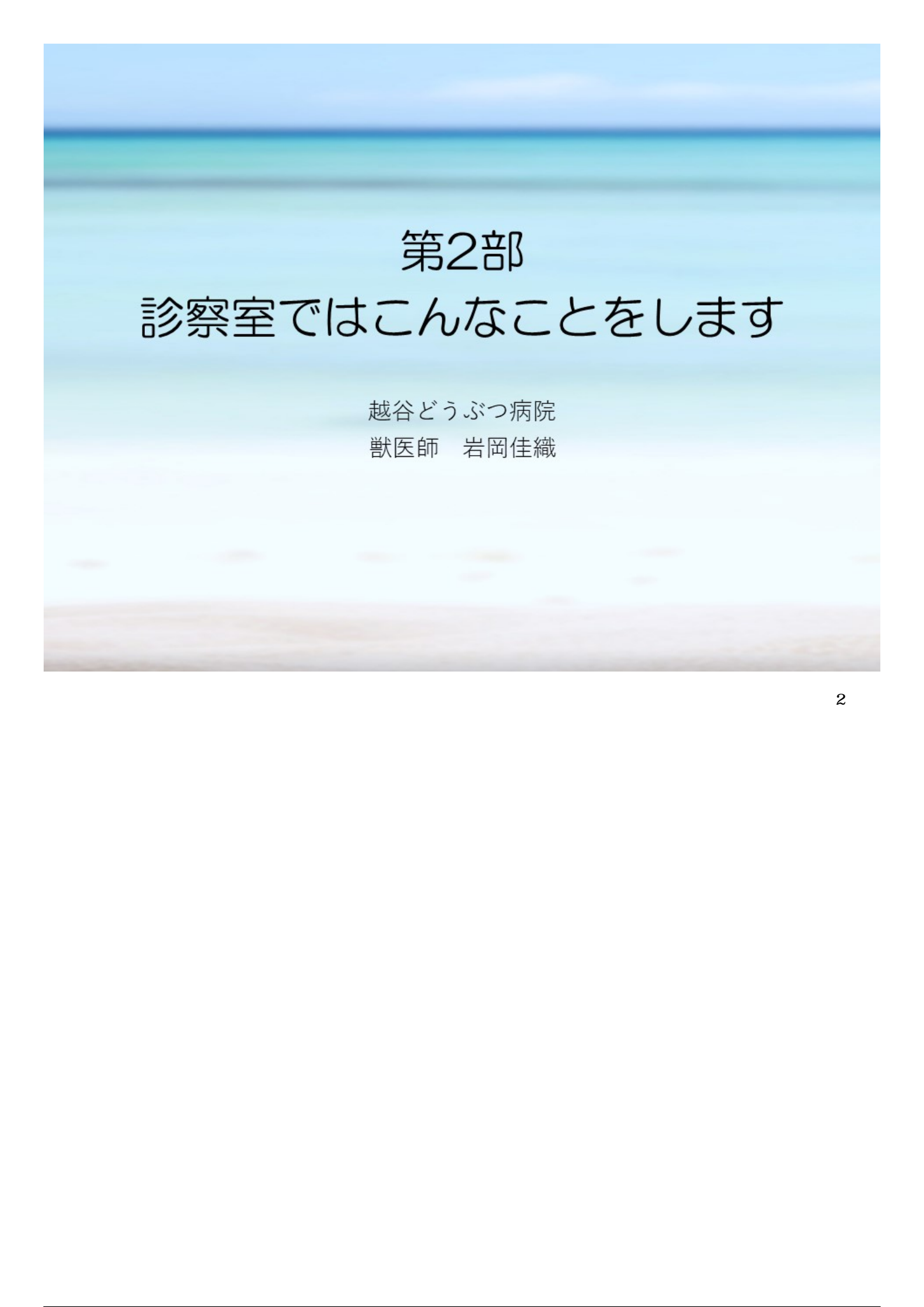
中医学の特徴その3

オーダーメイド



あなただけのため
にワン

第2部 診察室ではこんなことをします



第2部

診察室ではこんなことをします

越谷どうぶつ病院
獣医師 岩岡佳織

越谷どうぶつ病院では中西結合（中医学と西洋医学の良いところ取り）による診療を中心に行っております。講座第2部ではその具体例として、越谷どうぶつ病院における椎間板ヘルニア、腎臓病、咳の子の診察の大きな流れについて、中医学と西洋医学両方の観点を交えてお伝えいたしました。

①胸腰部椎間板ヘルニア

〈西洋獣医学的なアプローチ〉

大抵は痛みや麻痺の有無を確認 ⇨場所の特定とグレード分け

〈中医学的なアプローチ〉


- ・足を触る
- ・体を触る
- ・発症した時季を問診



なんで
こんなことするの!?

第3部 肉球による体質診断

第3部では中医学による体質チェックの実践として、参加されたペット1頭ずつに肉球診断を行いました。



第3部 肉球による体質診断

越谷どうぶつ病院
獣医師 岩岡佳織

また参加された飼い主様へのプレゼント企画として、肉球ぺったんパウんぼサコッシュの制作を行いました。

次回、ペットの中医学講座vol.3 の開催予定が決まりましたら、改めてお知らせ致します。

越谷どうぶつ病院 : <https://koshigayavet.jp/>